



有限会社トヨクニ SDGs宣言

当社は、「従業員を大切に、安心安全な商品づくりにより地域社会に貢献する」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年12月14日

有限会社トヨクニ

代表取締役 濱口 誠



重点項目(ターゲット2030)

暮らしに役立つ刃物の提供

江戸時代より伝わる製法を受継ぎ、職人としてのこだわりと皆さまの声を大切にし、暮らしに役立つ刃物を提供します。また、最新技術を取り入れ、時代に合わせた刃物の開発・製造にも取り組みます。

【主な取り組み】

お客様の安全を第一に考えた事故防止マニュアルの作成、お客さまの声の把握・共有、迅速な事故・トラブルへの対応、オーダーメイドへの対応



環境へ配慮した事業活動

環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、省エネ対応機器の導入や燃料の変更、火力使用時間の短縮など、環境に配慮した事業活動を実施していきます。

【主な取り組み】

照明のLED化、省エネ対応機器の導入、廃棄物の分別と適正処理、重油からガスへの燃料変更、火力使用時間の短縮(製造工程の見直し)



働きやすい職場づくり

従業員の声を大切にした職場環境の整備に努めています。従業員のスキルアップをサポートし、技術・技能の伝承にも取り組みます。

【主な取り組み】

ハラスメント対応の徹底、短時間勤務・フレックスタイム制の導入、残業時間の削減、有給休暇の取得促進、メンタルサポートチームの設置、資格取得への支援



地域貢献

経営理念のもと、土佐打刃物(伝統工芸品)の魅力発信と普及に尽力し、皆さまから必要とされ信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

経営理念・経営目標の共有、職務権限規程の作成、外部機関による経営状況診断の活用、ステークホルダーとの対話、地域各種会合への参加



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。